

# 教育・子育て

## 避難所となる学校体育館にエアコン設置 〔事業費：12億9,959万円〕

### 事業の概要

災害時に避難所となる小・中学校の体育館にエアコンを設置します。



草加中学校

### ギカイの視点

**問** 令和3年度に実施する設置工事の対象校は？

また、そのほかの学校の設置予定は？

**答** 設置工事の対象校は、草加小、栄小、瀬崎小、新里小、八幡小、稲荷小、新栄中の計7校。

全ての小・中学校に早期にエアコンを設置するために、残り18校についても令和4年度までの完了を予定している。

## 新生児聴覚検査を実施

〔事業費：913万円〕

### 事業の概要

新生児の聴覚障がい早期に発見するための検査を実施します。



### ギカイの視点

**問** 母子保健事業の各種健康診査委託料が増額になっている主な理由は？

**答** 新生児聴覚検査が加わったことによるもので、聴覚障がいの早期発見・療育を図るために検査を行う。おおむね生後3日以内に行い、再検査が必要な場合はおおむね1週間以内実施し、指定医療機関での検査が対象となる。

助成券は母子健康手帳交付時に配付する。

# 討 論

## 令和3年度予算に対する各議員の主張

(発言順)

### 高齢者福祉サービス 切り捨ては許されない

反対

無所属  
大里 陽子 議員

対象者が縮小される特別会計のおむつ支給事業の繰出金は一般会計から繰り出されている。縮小による影響人数は95人、市の影響額は約638万円となる。そもそもおむつ支給事業は草加の福祉事業として単独で行われてきたこともあり、国が対象要件の縮小を行ったとしても、一般会計により事業を維持することが可能である。コロナ禍による収支減を理由に、福祉サービスの切り捨ては許されない。福祉サービスの維持・継続を求める。

### 不況に強いまち、にぎわい 創出にさらなる支援を

賛成

そうか市民  
田中 宣光 議員

レスパイトケア事業費補助金について、ケアを必要としている方の家族に対する支援は、まだまだ十分とは言えない状況。一時的ではなく、常に寄り添える支援となっていくよう拡充を求める。

リノベーションまちづくりの歩みを止めるわけにはいかない。この成否が将来、草加がにぎわうまちになるのかのターニングポイント。不況に強いまち、にぎわい創出に向けて、さらなる支援を求める。

### 税金の使い道に 説明責任と透明性を

賛成

市民共同  
石田 恵子 議員

新田駅東口土地区画整理事業で従前地と仮換地が重なる部分の基礎杭撤去工事に6,900万円が市の財政から支出された。基礎杭の必要もなく、抜く必要もないものに、市民から預かった貴重な税金が支出された。

事業進捗を焦り、公平性にも欠いた区画整理事業の進め方では行き詰ってしまうのは明白である。令和3年度の区画整理事業において、市民に説明責任が果たせる事業推進となるよう求める。

### コロナ禍における 新年度予算を評価

賛成

草加新政  
切敷 光雄 議員

令和3年度予算889億5,800万円、前年度比で2.6%増となり、歳入では自主財源50.8%・依存財源49.2%、前年度比で自主財源が3.3ポイント下がっている。個人所得や企業収益が減少する中、厳しい予算編成であったと思われる。そのような中、歳出では総合振興計画における3つの重点テーマである持続可能性の向上、ブランド力の向上、コミュニティ力の向上などに沿った市民の安心安全を重視した予算編成となっていることを評価する。

### 市民のくらしや安全を 守る予算編成を評価

賛成

公明党  
石川 祐一 議員

令和3年度一般会計予算は前年度比2.6%、22億1,600万円増の889億5,800万円となった。しかし、市税の収入は約19億円の減収となった。この厳しい財政状況の中、市民の暮らしや安全を守るといった事業に対する予算編成に注力いただいたことを評価する。

安全を守る事業に関し、指定避難所となる小・中学校7校の体育館にエアコンを設置及び獨協大学前<草加松原>駅のホームドアの設置が迅速に行われることを要望する。

### 働き方改革を推進し 市民サービスの向上を

賛成

立憲民主党  
矢部 正平 議員

日本は今後少子高齢化による人口減少社会を迎え、かつての高度成長を期待するのは難しい。草加市でも市税が減収し、厳しい財政下で各課工夫している。今後も効果的・効率的な財政運営を求める。また、ウィズコロナを踏まえ、災害時や人口減少社会においても場所にとられない働き方を可能とするテレワーク環境整備やAI会議録作成システムの導入で働き方改革を推進し、職員の負担軽減により、市民サービスの向上を期待する。